

時間割コード	G1D11609		開講年度	2026			
授業題目	プラクティカル・イングリッシュⅡ(中級)					担当教員	近藤 富英
英文授業名	Practical EnglishⅡ						
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・4時限	対象学生	JⅠ【3】
講義室	共通教育28講義室			授業形態	実習	遠隔授業科目	
						備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				⇔	英語を使い他者とコミュニケーションを取ることができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	Practical EnglishⅠに引き続き、日常英語やビジネス英語など実用的な英文（ 広告・案内文・手紙など ）を多く読み、日常的な英会話を聞き理解する。併せて、実用的な英語表現・文法・語法・コロケーションの確認、ビジネスや日常場面での頻出語彙の確認、リスニング・リーディングの演習も行うことにより、プラクティカルな受信型の英語コミュニケーション能力（ 主にリスニングスキル及びリーディングスキル ）を養っていく。 結果として、英語資格試験において求められるスキル（ 語彙力・文法力・リスニングスキル・リーディングスキル ）の習熟にもつながる。						
(5)授業のキーワード	Practical English		Listening Skill		Reading Skill		
(6)授業計画	第1回 ガイダンス Unit 7 (Recruiting-2) 第2回 Unit 8 (Personnel-1) 第3回 Unit 9 (Advertising-1) 第4回 Unit 9 (Advertising-2) 第5回 Unit 10 (Meetings-1) 第6回 Unit 10 (Meetings-2) 第7回 Unit 11 (Finance-1) 第8回 Unit 11 (Finance-2) 第9回 復習、課題レポートについて 第10回 Unit 12 (Offices-1) 第11回 Unit 12 (Offices-2) 第12回 Unit 13 (Daily Life-1) 第13回 Unit 13 (Daily Life-2) 第14回 Unit 14 (Sales & Marketing) 第15回 Unit 15 (Events)、授業アンケート 第16回 期末テスト						
(7)成績評価の方法	・授業中のクイズ等への対応（20%） ・課題レポート（40%） ・期末テスト（40%） ・TOEICIPテストのスコア(10%)（評価点(10%)へのスコア換算式：取得スコア×0.018 【上限10%】） ・「Practical English 9 (Reallyenglish) 」の自学自習(10%)						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・予習と学習した内容の復習を必ず行うこと。						
(10)履修上の注意	必要に応じて eALPS で連絡したり、資料や情報のアップを行うので、その際は確認すること。音声に慣れる練習も行うので、積極的に参加すること。「授業計画」の内容と進度は必要に応じて微調整することがあります。						
(11)質問,相談への対応	授業後、あるいはメールで対応します。メールアドレスは以下の通り。 tokondo@shinshu-u.ac.jp なお、メールで事前に予約すれば面談も可能です。						
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場						

(12)授業への出席	合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	番場直之,レベル別 TOEIC L&R テスト実力養成コース：中級編（Score Booster for the TOEIC L&R Test）, ISBN: 978-4-7647-4090-7,金星堂,2019,2100（税別）
【参考書】	指定しない。